

三成小校區別協議会だより

No. 3

1、小学校再編問題に関するアンケートの活用について

皆様にご回答いただきましたアンケート結果は、地域住民の貴重な意見として、新小学校建設に反映していただき、建設地早期決定に役立てていただくよう、各方面に提出し要請を行いました。



9月22日 松田教育長に提出

アンケート結果を提出し、早期の建設地決定に結びつけていただくよう要請を行いました。教育長からは「アンケート結果を参考にし、子どもたちにとっての最善な教育環境を考えていきたい」との返答がありました。



9月26日 糸原町長に提出

アンケート結果を提出し、新小学校建設地決定の判断材料にさせていただくよう要請を行いました。町長からは「回収率から関心の高さが分かった。参考にし、私なりの判断をしたい」との返答がありました。



11月2日 藤原議長に提出

アンケート結果を提出し、全議員さんにもアンケート結果を見ていただくよう要請を行いました。議長からは、アンケート結果の配布について承諾していただき、「10年後・20年後の未来を、若い世代の方々としっかりと考えていきたい」との返答がありました。



アンケート結果は三成地区文化祭にて展示報告を行い、多くの皆様にご覧いただきました。また、三成中央公民館にて10月31日まで展示を行いました。

2、小学校再編問題に関する最近の状況

当初の学校再編推進課の説明によると、令和8年度の開校のためには、10月中に新小学校建設地決定および予算の議会通過を行う必要があるとのことでしたが、この度の10月議会では、新小学校建設地についての表明および予算の計上は行われませんでした。しかし、糸原町長は新聞の取材に対し「12月議会を待たずに臨時議会の開催も視野に入れて決定を急ぎ、計画通り2026年(令和8年)4月の開校に間に合わせる」との考えを示しました。

【制作】

令和4年11月6日

三成小校區別協議会

広報部会